



自分で決める進路！

しんろニュース

草津養護学校進路指導部



2025年 11・12月号

秋を感じられる季節が例年に比べて短く、一気に冬を感じる季節となりました。学校では、高等部3年生が現場実習を重ね、時には失敗をしながら自分と向き合い、「自分で決める進路」に向けて頑張っています。また、高等部2年生については、学校とは異なる雰囲気を感じながら、仕事や活動に向き合い、初めての実習に取り組んでいます。今回のしんろニュースでは実習でもお世話になっている事業所での「高等部1年生保護者進路先見学会」の様子と「高等部の授業」「中学部の授業」についてお知らせします。

■高等部1年生保護者進路先見学会①



【A事業所（生活介護 就労継続支援B型）】

守山市にある事業所では、多機能事業所として運営をされています。クッキー製造、納品、清掃メンテナンス、軽作業、創作活動等、多岐に渡り作業があります。例えば、クッキー製造の作業では、「生地を混ぜる」「洗い物をする」「袋詰めをする」「納品に行く」等、様々な作業があり、お一人お一人ができることを、協力し合いながら製造されています。見学会当日は、ヘアキャップ、マスクを着用して、実際の製造現場を見学させていただきました。

■高等部1年生保護者進路先見学会②

【B事業所（就労継続支援B型・

就労移行支援／自立訓練）】

就労継続支援B型と就労移行支援をされている事業所と、隣に併設されている自立訓練の事業所を見学させていただきました。パン作りを通して「働く」為の知識や技能を身につけたり、座学だけでなく実体験を通して学びを深めたりと、両方の事業所の取組を融合させながら、幅広く活動されています。『保護者や支援者は「ご本人の応援団」』という説明に、大きくうなづいておられる保護者様もおられ、進路先の候補の一つとして見学できたことは良かったとのこと感想も聞かれました。



■保護者アンケート

今年度、保護者様より「聞きたい」「知りたい」をお聞きし、その中からいくつか「しんろニュース」にて掲載させていただこうと考えています。QRコードより、ご記入ください。



■ 高等部の授業より

高等部17組～20組の2年生の「作業学習（農業）」の授業では、JA レーク滋賀草津あおばな館にて、販売活動を行いました。自分たちが作った野菜の販売を通して、人のやりとりや、お金の計算や取り扱いを学ぶなど、実践を通して社会とのつながりを広げています。当日は、大変あたたかな陽ざしのなか、保護者様や店舗を訪れたお客様に野菜を販売し、学びを深めました。



■ 中学部の授業より

中学部15・16組では、「あいさつや返事、笑顔の大切さを知る」ことや「責任をもって作業（仕事）をする」ことをねらって、大津にある「れもん会社」様に来校いただき、職場体験を行いました。当日は、実際に事業所で作られている「にぎにぎびわこ（木工玩具）」の仕上げ作業（やすりがけ）を経験させていただきました。1・2年生については、初めての職場体験ということもあり、どこまでやすりをかけると終わりになるのか、見通しがもちにくい生徒もいましたが、職員さんに教えてもらいつつ、根気強く取り組む姿も見られていました。3年生はこれまでも職場体験を経験していたこともあり、働くことや作業に取り組む姿勢等を理解しながら活動することができていました。



【生徒の感想を紹介します！】

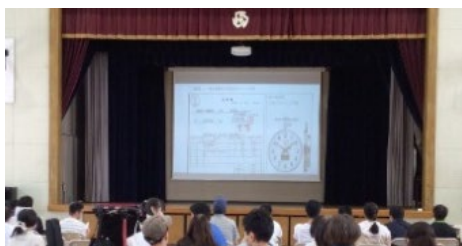
「にぎにぎびわこを作りました。赤ちゃんがケガをしないようにつるつるにみがきました」「はじめて、本当の商品を作ることができてうれしかった」「丁寧に教えてもらったのでよかった」「ざらざらのところをきれいにつるつるに削って気持ちよかった」

★他のクラスも順次

職場体験に取り組む予定です。



■ 同窓会総会を開催しました



9月27日（土）に第34回同窓会を開催しました。当日は、42名の同窓生の皆さんと、約20名の保護者様、引率者様にお越しいただきました。総会の後には、お楽しみイベントとして「大津シンフォニックバンド」のアンサンブル演奏を楽しみました。クラシック曲から、ディズニーの曲まで、同窓生の皆さんが知っている曲を演奏いただき、「生演奏が素敵でした！」と喜びの声も聞かれました。久しぶりの再開で、終始和やかな雰囲気でお終えることができました。